



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社
 コード番号 1776 URL <https://www.smrc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 隆 幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-3357-9081
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,499	△3.0	474	82.7	474	85.1	288	64.0
2019年3月期第2四半期	14,940	8.2	259	△4.1	256	△3.0	175	17.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 298百万円 (55.8%) 2019年3月期第2四半期 191百万円 (14.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	31.59	—
2019年3月期第2四半期	19.26	—

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	24,287	10,969	44.5	1,185.42
2019年3月期	26,631	10,890	40.3	1,175.51

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 10,813百万円 2019年3月期 10,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	23.00	—
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	0.8	1,500	△4.4	1,500	△4.7	960	△8.5	105.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	9,277,500株	2019年3月期	9,277,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	155,713株	2019年3月期	155,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	9,121,816株	2019年3月期2Q	9,121,917株

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 2020年3月期第2四半期の期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期第2四半期の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,877	△4.0	464	82.3	476	79.8	292	54.1
2019年3月期第2四半期	14,459	8.7	254	3.0	265	4.6	189	24.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	32.01	—
2019年3月期第2四半期	20.77	—

※ 2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	23,427	10,680	45.6	1,170.91
2019年3月期	25,863	10,598	41.0	1,161.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 10,680百万円 2019年3月期 10,598百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	2.1	1,470	△1.7	960	△6.5	105.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(参考) 四半期個別財務諸表	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	11
(補足情報)	12
四半期個別受注の概況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、先行きに弱さが残るものの、企業業績は大きく下振れることなく推移しており、雇用や所得の環境が堅調であることを背景に個人消費は一定の水準を維持するなど、景気は足踏み感が生じながらも緩やかな回復傾向が継続しております。

道路建設業界におきましては、公共投資は維持・補修工事を中心に一定の水準は維持されており、民間需要も底堅く推移しておりますが、製造・販売事業の主要材料であるアスファルトの仕入価格が原油価格の動向に大きく左右されるため、上昇する懸念があることに加えて、企業間の競争は依然として厳しい状況にあるなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況になっております。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社をいう。以下同じ。)は、不確実性の大きい経営環境に柔軟かつ機動的に対応できる、持続的で安定的な経営基盤の確立を目指して、「中期経営計画」(2020年3月期～2022年3月期)を策定いたしました。『変革に挑戦し、「企業価値の増大と社会への還元」を目指した経営の実践』をコンセプトに掲げ、当計画の基本方針である①安定的な売上高確保への取組み強化、②安定的な利益確保への取組み強化、③働き方改革を強化するとともに人材の確保・育成システム充実への取組み強化、④「健全な財務体質」、「将来の成長戦略投資に必要な内部留保の確保」を総合的に勘案した株主還元、⑤コーポレート・ガバナンスの更なる充実への取組みを着実に実施してまいります。

また、企業市民として、安全・品質の確保やコンプライアンスの徹底を実践し、公正妥当な事業活動を行うとともに、内部統制システムの充実に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は19,976百万円(前年同期比21.4%増加)、売上高は14,499百万円(前年同期比3.0%減少)、経常利益は474百万円(前年同期比85.1%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は288百万円(前年同期比64.0%増加)となりました。

なお、「中期経営計画」の詳細につきましては、2019年2月公表の「新中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<https://www.smrc.co.jp>

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,344百万円減少して24,287百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同2,423百万円減少して13,318百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、同78百万円増加して10,969百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益288百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、仕入債務の減少等により営業活動によるキャッシュ・フローは218百万円の資金の減少(前年同期は538百万円の資金の増加)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により276百万円の資金の減少(前年同期は66百万円の資金の増加)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により234百万円の資金の減少(前年同期は178百万円の資金の減少)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、729百万円減少し、8,209百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年10月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はなく、営業利益1,500百万円、経常利益1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益960百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,941	8,213
受取手形・完成工事未収入金等	10,104	8,217
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	1,134	1,491
材料貯蔵品	131	129
その他	161	141
流動資産合計	20,474	18,196
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,337	1,277
機械及び装置(純額)	1,282	1,074
土地	2,433	2,622
その他(純額)	83	91
有形固定資産合計	5,136	5,065
無形固定資産	89	102
投資その他の資産		
破産更生債権等	0	0
その他	956	947
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	931	922
固定資産合計	6,157	6,091
資産合計	26,631	24,287
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,182	4,989
電子記録債務	4,742	3,437
未払法人税等	488	194
未成工事受入金	611	1,592
完成工事補償引当金	11	11
賞与引当金	8	8
工事損失引当金	6	—
その他	1,394	803
流動負債合計	13,446	11,036
固定負債		
株式報酬引当金	—	5
退職給付に係る負債	1,858	1,858
資産除去債務	79	80
その他	357	337
固定負債合計	2,295	2,281
負債合計	15,741	13,318

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,570
利益剰余金	7,830	7,908
自己株式	△78	△107
株主資本合計	10,622	10,700
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△78	△66
その他の包括利益累計額合計	100	112
非支配株主持分	167	156
純資産合計	10,890	10,969
負債純資産合計	26,631	24,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,940	14,499
売上原価	13,607	12,962
売上総利益	1,333	1,536
販売費及び一般管理費	1,073	1,062
営業利益	259	474
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	1	1
保険差益金	—	1
その他	8	4
営業外収益合計	10	8
営業外費用		
支払利息	0	—
支払保証料	9	7
その他	4	0
営業外費用合計	14	8
経常利益	256	474
特別利益		
固定資産売却益	37	—
特別利益合計	37	—
特別損失		
固定資産除却損	0	23
特別損失合計	0	23
税金等調整前四半期純利益	293	450
法人税等	113	164
四半期純利益	179	286
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	175	288

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	179	286
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	11	12
その他の包括利益合計	11	12
四半期包括利益	191	298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187	300
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	293	450
減価償却費	318	305
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25	17
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
工事損失引当金の増減額(△は減少)	6	△6
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	—	5
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	0	—
固定資産売却損益(△は益)	△37	—
固定資産除却損	0	23
売上債権の増減額(△は増加)	2,832	1,886
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,098	△355
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△381	20
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△9	2
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,603	△2,498
未成工事受入金の増減額(△は減少)	803	981
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△171	△602
その他	0	0
小計	973	228
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△435	△447
営業活動によるキャッシュ・フロー	538	△218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期積金の預入による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△50	△255
有形固定資産の売却による収入	113	—
有形固定資産の除却による支出	△0	△0
投資有価証券の償還による収入	10	—
その他	△4	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	66	△276
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△22	△15
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△145	△208
非支配株主への配当金の支払額	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178	△234
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	426	△729
現金及び現金同等物の期首残高	7,611	8,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,038	8,209

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

役員向け株式交付信託の導入

当社は、当第2四半期連結会計期間より、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、当社取締役(社外取締役を除く。以下同じ。)、執行役員及び一定の要件を満たす者(以下総称して「取締役等」という。)に対する、信託を用いた株式報酬制度を導入しております。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

当社が指定する信託(以下、「本信託」という。)に金銭を供託し、本信託において当社株式の取得を行い、取締役等に対して当社取締役会が定める株式交付規程に従って付与されるポイント数に応じ、取締役等の退任時に、当社株式が本信託を通じて交付されます。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第2四半期連結会計期間87百万円、115,300株であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,331	2,577	14,908	32	14,940	—	14,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	851	851	—	851	△851	—
計	12,331	3,428	15,759	32	15,792	△851	14,940
セグメント利益	1,176	137	1,314	19	1,333	—	1,333

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,163	2,304	14,468	31	14,499	—	14,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	760	760	—	760	△760	—
計	12,163	3,064	15,228	31	15,259	△760	14,499
セグメント利益	1,272	246	1,519	17	1,536	—	1,536

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

(参照) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,535	7,745
受取手形・完成工事未収入金等	9,822	7,917
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	1,133	1,443
材料貯蔵品	131	129
その他	120	131
流動資産合計	19,745	17,371
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,304	1,244
機械及び装置(純額)	1,281	1,073
土地	2,422	2,611
その他(純額)	79	88
有形固定資産合計	5,087	5,018
無形固定資産	88	102
投資その他の資産		
破産更生債権等	0	0
その他	966	960
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	941	935
固定資産合計	6,118	6,056
資産合計	25,863	23,427
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,884	4,686
電子記録債務	4,742	3,437
未払法人税等	476	188
未成工事受入金	505	1,407
完成工事補償引当金	11	11
工事損失引当金	6	—
その他	1,463	838
流動負債合計	13,091	10,570
固定負債		
退職給付引当金	1,737	1,753
株式報酬引当金	—	5
資産除去債務	79	80
その他	357	337
固定負債合計	2,173	2,176
負債合計	15,264	12,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,570
利益剰余金	7,627	7,709
自己株式	△78	△107
株主資本合計	10,419	10,501
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	10,598	10,680
負債純資産合計	25,863	23,427

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,459	13,877
売上原価	13,181	12,403
売上総利益	1,277	1,473
販売費及び一般管理費	1,022	1,008
営業利益	254	464
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	11	11
受取地代家賃	2	2
その他	8	5
営業外収益合計	22	19
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	7	7
その他	4	0
営業外費用合計	12	7
経常利益	265	476
特別利益		
固定資産売却益	36	—
特別利益合計	36	—
特別損失		
固定資産除却損	0	23
特別損失合計	0	23
税引前四半期純利益	301	452
法人税等	112	160
四半期純利益	189	292

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(2019年4月1日～2019年9月30日)

	受 注 高	
	百万円	%
2020年3月期第2四半期	19,435	22.6
2019年3月期第2四半期	15,848	△1.1

- (注) 1. 受注高は当第2四半期までの累計額
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第2四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		比較増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗 装 工 事	10,533	66.5	14,736	75.8	4,202	39.9
	土 木 工 事	2,725	17.2	2,395	12.3	△330	△12.1
	計	13,259	83.7	17,131	88.1	3,872	29.2
	製 品 部 門	2,589	16.3	2,304	11.9	△285	△11.0
	合 計	15,848	100.0	19,435	100.0	3,587	22.6

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
2020年3月期予想	34,000	5.9
2019年3月期実績	32,109	△2.4

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率